

健診受診率（成人）		
指標の定義	自記式質問票（「あなたは過去1年間に、健診（健康診断や健康診査）や人間ドックを受けたことがありますか。」）において、「ある」と回答した者の割合。	
算出方法	分子	上記定義の該当者
	分母	都道府県健康・栄養調査における当該調査実施者（成人）
留意事項	-----	

保健指導利用率（成人）		
指標の定義	自記式質問票（「指摘を受けたことについて、保健指導（食事や生活習慣の改善の指導）を受けましたか。」）において、「はい」と回答した者の割合。	
算出方法	分子	上記定義の該当者
	分母	都道府県健康・栄養調査における当該調査実施者のうち、過去1年間に健診を受けており、かつ、肥満、高血圧症（血圧が高い）、糖尿病（血糖が高い）、血中の脂質異常〔総コレステロール、LDL（悪玉）コレステロールや中性脂肪が高い、または、HDL（善玉）コレステロールが低い〕に関する指摘を受けた者。（成人）
留意事項	-----	

医療機関受診率（成人）		
指標の定義	自記式質問票（健診後、医療機関を受診するように勧められた者であって、「その後、医療機関に行きましたか。」）において、「はい」と回答した者。	
算出方法	分子	上記定義の該当者
	分母	都道府県健康・栄養調査における当該調査実施者のうち、過去1年間に健診を受けており、かつ、肥満、高血圧症（血圧が高い）、糖尿病（血糖が高い）、血中の脂質異常〔総コレステロール、LDL（悪玉）コレステロールや中性脂肪が高い、または、HDL（善玉）コレステロールが低い〕に関する指摘を受け、最終的に、医療機関を受診するよう勧められた者。（成人）
留意事項	-----	

(2)各調査項目の欠損値の取扱

各調査項目の欠損値の取扱については、次のとおりとする。

①各質問項目の未回答は、集計から除く。

ただし、更問で未回答があった場合は未回答として計上し、回答者数を元の問いの回答者数にあわせる。

例)25頁の問1で「ある」と回答した者が500人、問1-1で「はい」「いいえ」を合わせた人数が495人の場合、5人は未回答であったことになるため、集計表に未回答の欄を設け、問1と問1-1の回答者数が500人で一致するように公表する。

②1つ選んで回答するところを複数回答していた場合は、集計から除く。

複数回答のあった場合は、集計の対象外とする。

③歩行数の測定結果「ゼロ」は、集計から除く。

歩行数が「ゼロ」の場合、装着忘れか、寝たきりかがわからないため、集計から除外する。

なお、平成18年国民健康・栄養調査から、歩数計の装着状況についてのアンケートを加える予定であり、装着されていない場合は、集計から除くことを検討中である。平成18年国民健康・栄養調査の調査票が確定次第(総務省承認後)、都道府県宛連絡するので、都道府県健康・栄養調査においても、装着状況のアンケートを盛り込んでいただきたい。

(案) 歩数計の装着状況についてお伺いします。
朝起きてから寝るまで、ほぼずっと着けていましたか?
(入浴、水泳などを除く)
はい いいえ

④服薬状況の有無に記載漏れがある場合は、集計から除く。

メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)の集計を行うためには、服薬状況の有無が必須項目であるため、服薬状況の有無に記載漏れがある場合は、血液検査結果が得られていても集計から除く。

3. 集計解析の統一フォーマット

結果表は、以下のレイアウトに従い集計する。

脂肪エネルギー比率

平成15年国民健康・栄養調査報告「第1表 栄養素等摂取量」を参照

野菜摂取量

平成15年国民健康・栄養調査報告「第4表 食品群別摂取量」を参照

朝食欠食率

平成15年国民健康・栄養調査報告「第9表 朝昼夕別にみた1日の食事構成比」を参照

日常生活における歩数

歩行数の平均値及び標準偏差（性・年齢階級別）

	人 数	平均歩行数	標準偏差
男女計 総数			
20～29歳			
30～39歳			
40～49歳			
50～59歳			
60～69歳			
70歳以上			
(再掲) 40～74歳			
(再掲) 65～74歳			
(再掲) 75歳以上			
男 性 総数			
年齢区分は、上記と同じ			
女 性 総数			
年齢区分は、上記と同じ			

歩行数の分布 (性・年齢階級別)

	総数	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70歳以上	(再掲)	(再掲)	(再掲)
								40-74	65-74	75歳以上
男女計	総数	実数 %								
	2,000歩未満									
	2,000～									
	4,000～									
	6,000～									
	8,000～									
	10,000歩以上									
男性	総数									
	歩数区分は									
	上記と同じ									
女性	総数									
	歩数区分は									
	上記と同じ									

運動習慣のある者の割合

運動習慣の状況 (性・年齢階級別)

	総数	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70以上	(再掲)	(再掲)	(再掲)
								40-74	65-74	75以上
男女計	総数	実数 %								
	習慣無し (健康上の理由)									
	習慣無し (その他)									
	運動の習慣有									
男性	総数									
	区分は上記と同じ									
女性	総数									
	区分は上記と同じ									

睡眠による休養が不足している者の割合

睡眠による休養の状況（性・年齢階級別）

	(再掲) (再掲) (再掲)									
	総数	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70以上	40-74	65-74	75以上
男女計 総数	実数 %									
1 充分とれている										
2 まあまあとれている										
3 あまりとれていない										
4 まったくとれていない										
男性 総数										
区分は上記と同じ										
女性 総数										
区分は上記と同じ										

問 ここ1ヶ月間、あなたは睡眠で休養が充分とれていますか。

あてはまる番号を1つ選んで○印をつけて下さい。

喫煙する者の割合

喫煙経験の状況（性・年齢階級別）

	(再掲) (再掲) (再掲)									
	総数	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70以上	40-74	65-74	75以上
男女計 総数	実数 %									
1 合計100本以上又は6ヶ月以上										
2 合計100本未満で6ヶ月未満										
3 まったく吸ったことがない										
男性 総数										
区分は上記と同じ										
女性 総数										
区分は上記と同じ										

問 あなたは、これまでにたばこを吸ったことがありますか。

あてはまる番号を1つ選んで○印をつけて下さい。

現在の喫煙状況（性・年齢階級別）

		(再掲) (再掲) (再掲)									
		総数	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70以上	40-74	65-74	75以上
男女計	総数	実数	%								
1 毎日吸う											
2 ときどき吸っている											
3 今は吸っていない											
男性	総数										
区分は上記と同じ											
女性	総数										
区分は上記と同じ											

問 現在（この1ヶ月間）、あなたはたばこを吸っていますか。
 あてはまる番号を1つ選んで○印をつけて下さい。

喫煙の状況（性・年齢階級別）

		(再掲) (再掲) (再掲)									
		総数	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70以上	40-74	65-74	75以上
男女計	総数	実数	%								
1 現在習慣的に喫煙している者											
2 過去習慣的に喫煙していた者											
3 喫煙しない者											
男性	総数										
区分は上記と同じ											
女性	総数										
区分は上記と同じ											

多量飲酒者の割合

飲酒の頻度 (性・年齢階級別)

		(再掲) (再掲) (再掲)									
		総数	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70以上	40-74	65-74	75以上
男女計	総数	実数 %									
1	毎日										
2	週5～6日										
3	週3～4日										
4	週1～2日										
5	月に1～3日										
6	やめた (1年以上やめている)										
7	ほとんど飲まない (飲めない)										
男性	総数										
区分は上記と同じ											
女性	総数										
区分は上記と同じ											

問 あなたは週に何日位お酒（清酒、焼酎、ビール、洋酒など）を飲みますか。
あてはまる番号を1つ選んで○印をつけて下さい。

飲酒日の1日当たりの飲酒量 (性・年齢階級別)

		(再掲) (再掲) (再掲)									
		総数	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70以上	40-74	65-74	75以上
男女計	総数	実数 %									
1	1合未満										
2	1合以上2合未満										
3	2合以上3合未満										
4	3合以上4合未満										
5	4合以上5合未満										
6	5合以上										
男性	総数										
区分は上記と同じ											
女性	総数										
区分は上記と同じ											

問 お酒を飲む日は1日あたり、どれくらいの量を飲みますか。
清酒に換算し、あてはまる番号を1つ選び○印をつけて下さい。

メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)の概念を知っている者の割合

メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)の概念を知っている者の割合(性・年齢階級別)

	(再掲) (再掲) (再掲)									
	総数	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70以上	40-74	65-74	75以上
男女計 総数	実数	%								
1 内容を知っている										
2 言葉を聞いたことはあるが 内容は知らない										
3 知らない										
男性 総数										
区分は上記と同じ										
女性 総数										
区分は上記と同じ										

問 内臓脂肪症候群(メタボリックシンドローム)とは、

「内臓脂肪が蓄積することによって、血圧、血糖が高くなったり、血中の脂質異常をおこしたりして、食事や運動などの生活習慣を改善しなければ、心筋梗塞や脳卒中などが起こりやすくなる状態」の事です。この内容を知っていますか。あてはまる番号を1つ選んで○印をつけて下さい。

※血中の脂質異常とは、総コレステロール、LDL(悪玉)コレステロールや中性脂肪が高い、または、HDL(善玉)コレステロールが低いことをいいます。

肥満者の割合(成人)

BMI・腹囲の区分による肥満の状況(性・年齢階級別)

		(再掲)(再掲)(再掲)									
		総数	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70以上	40-74	65-74	75以上
男女計	総数	実数 %									
BMI 25未満、腹囲 85cm未満(男)											
腹囲 90cm未満(女)											
腹囲のみ超											
BMIのみ25以上											
上半身肥満の疑い											
男性	総数										
BMI 25未満、腹囲 85cm未満											
腹囲のみ超											
BMIのみ25以上											
上半身肥満の疑い											
女性	総数										
BMI 25未満、腹囲 90cm未満											
腹囲のみ超											
BMIのみ25以上											
上半身肥満の疑い											

肥満者の割合(児童・生徒)

平成15年国民健康・栄養調査報告「第17表 日比式肥満区分」を参照

メタリックシンドローム(内臓脂肪症候群)予備群の割合

メタリックシンドローム(内臓脂肪症候群)該当者の割合

メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)の状況(性・年齢階級別)

		(再掲)(再掲)(再掲)									
		総数	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70以上	40-74	65-74	75以上
男女計	総数	実数 %									
1	メタリックシンドローム(内臓脂肪症候群) が強く疑われる者										
2	メタリックシンドローム(内臓脂肪症候群) の可能性が考えられる者										
3	上記以外の者										
男性	総数	区分は上記と同じ									
女性	総数	区分は上記と同じ									

糖尿病予備群の割合

糖尿病有病者の割合

糖尿病の状況(性・年齢階級別)

		(再掲)(再掲)(再掲)									
		総数	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70以上	40-74	65-74	75以上
男女計	総数	実数 %									
	ヘモグロビンA1c 5.5未満										
	5.5以上 6.1未満										
	6.1以上または服薬あり										
男性	総数	区分は上記と同じ									
女性	総数	区分は上記と同じ									

高血圧症予備群の割合

高血圧症有病者の割合

血圧の状況 (性・年齢階級別)

		(再掲) (再掲) (再掲)									
		総数	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70以上	40-74	65-74	75以上
男女計	総数	実数 %									
SBP140以上 又は DBP90以上、 または服薬有											
139>SBP \geq 130 または 90>DBP \geq 85mmHg											
SBP130未満 又は DBP85未満											
男性	総数										
区分は上記と同じ											
女性	総数										
区分は上記と同じ											

高脂血症有病者の割合

高脂血症の状況 (性・年齢階級別)

		(再掲) (再掲) (再掲)									
		総数	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70以上	40-74	65-74	75以上
男女計	総数	実数 %									
HDL-コレステロール 40未満 ま たは 服薬有 上記以外											
男性	総数										
区分は上記と同じ											
女性	総数										
区分は上記と同じ											

健診受診率

健診受診率（性・年齢階級別）

		(再掲) (再掲) (再掲)									
		総数	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70歳以上	40-74	65-74	75歳以上
男女計	総数	実数 %									
1	ある										
2	ない										
男性	総数										
1	ある										
2	ない										
女性	総数										
1	ある										
2	ない										

問 あなたは過去1年間に、健診（健康診断や健康診査）や人間ドックを受けたことがありますか。※がンのみの検診、妊産婦検診、歯の健康診査、病院や診療所で行う診療としての検査は、健診に含みません。

肥満、高血圧症、糖尿病、血中の脂質異常に関する指摘を受けた者の割合（性・年齢階級別）

		(再掲) (再掲) (再掲)									
		総数	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70歳以上	40-74	65-74	75歳以上
男女計	総数	実数 %									
1	はい										
2	いいえ										
男性	総数										
1	はい										
2	いいえ										
女性	総数										
1	はい										
2	いいえ										

問 健診の結果、肥満、高血圧症（血圧が高い）、糖尿病（血糖が高い）、血中の脂質異常[総コレステロール、LDL(悪玉)コレステロールや中性脂肪が高い、または、HDL(善玉)コレステロールが低い]に関する指摘を受けましたか。

※健診結果にあわせて書面に、「血圧が高めなので、塩分の摂取を控えましょう」「再検査を受けてください」等記載されている場合を含みます。

肥満、高血圧症、糖尿病、血中の脂質異常に関する指摘を受けた者の割合（性・年齢階級別）

		(再掲) (再掲) (再掲)									
		総数	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70歳以上	40-74	65-74	75歳以上
1	男女計 総数	実数	%								
	1 指摘を受けた	-----									
	2 受けていない	-----									
	肥 男性 総数	-----									
	1 指摘を受けた	-----									
	2 受けていない	-----									
満 女性 総数	-----										
1 指摘を受けた	-----										
2 受けていない	-----										
2	男女計 総数	実数	%								
	1 指摘を受けた	-----									
	2 受けていない	-----									
	高 男性 総数	-----									
	1 指摘を受けた	-----									
	2 受けていない	-----									
血 女性 総数	-----										
1 指摘を受けた	-----										
2 受けていない	-----										
3	男女計 総数	実数	%								
	1 指摘を受けた	-----									
	2 受けていない	-----									
	糖 男性 総数	-----									
	1 指摘を受けた	-----									
	2 受けていない	-----									
尿 女性 総数	-----										
1 指摘を受けた	-----										
2 受けていない	-----										
4	男女計 総数	実数	%								
	1 指摘を受けた	-----									
	2 受けていない	-----									
	血 男性 総数	-----									
	1 指摘を受けた	-----									
	2 受けていない	-----									
中 女性 総数	-----										
1 指摘を受けた	-----										
2 受けていない	-----										
質 異常	女性 総数	-----									
	1 指摘を受けた	-----									
2 受けていない	-----										

問 次のどのようなことについて、指摘を受けましたか。

あてはまる番号をすべて選んで○印をつけて下さい。

- 1 肥満 2 高血圧症（血圧が高い） 3 糖尿病（血糖が高い）
 4 血中の脂質異常[総コレステロール、LDL(悪玉)コレステロールや中性脂肪が高い、または、
 HDL(善玉)コレステロールが低い]

保健指導利用率

保健指導利用率（性・年齢階級別）

		(再掲) (再掲) (再掲)									
		総数	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70歳以上	40-74	65-74	75歳以上
男女計	総数	実数	%								
1	はい										
2	いいえ										
男性	総数										
1	はい										
2	いいえ										
女性	総数										
1	はい										
2	いいえ										

問 指摘を受けたことについて、保健指導（食事や生活習慣の改善の指導）を受けましたか。※医療機関で受けた指導も含まれます。

保健指導された内容についての実行状況（性・年齢階級別）

		(再掲) (再掲) (再掲)									
		総数	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70歳以上	40-74	65-74	75歳以上
男女計	総数	実数	%								
1	おおむね実行している										
2	一部実行している										
3	実行していない										
男性	総数										
区分は上記と同じ											
女性	総数										
区分は上記と同じ											

問 指導された内容についてどの程度実行していますか。

あてはまる番号を1つ選んで○印をつけて下さい。

健診後、医療機関を受診するよう勧められた者の割合（性・年齢階級別）

		(再掲) (再掲) (再掲)									
		総数	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70歳以上	40-74	65-74	75歳以上
男女計	総数	実数	%								
1	はい										
2	いいえ										
男性	総数										
1	はい										
2	いいえ										
女性	総数										
1	はい										
2	いいえ										

問 最終的に、医療機関を受診するよう勧められましたか。

※検査目的の受診は除きます。

医療機関受診率

健診後、医療機関を受診した者の割合（性・年齢階級別）

		(再掲) (再掲) (再掲)									
		総数	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70歳以上	40-74	65-74	75歳以上
男女計	総数	実数	%								
1	はい										
2	いいえ										
男性	総数										
1	はい										
2	いいえ										
女性	総数										
1	はい										
2	いいえ										

問 その後、医療機関に行きましたか。

VI 平成18年度に国民健康・栄養調査方式での調査が実施できない場合の代案について

平成18年度に国民健康・栄養調査方式で都道府県健康・栄養調査が実施できない場合は、以下に示す代案(優先順位の高い順に提示)を各都道府県において検討願いたい。

しかしながら、各都道府県50単位区以上で健康・栄養調査を行っていただくことが、現時点で都道府県の実態を把握する最良の方法であることを申し添える。

(代案1)

平成15年以降に実施した国民健康・栄養調査、または同一の手法で行った都道府県健康・栄養調査の結果を活用する。

国民健康・栄養調査で腹囲計測を開始した平成15年以降に実施した国民健康・栄養調査、または同一の手法で行った都道府県健康・栄養調査を実施している場合は、それらの結果を活用する。

また、50単位区分以上の調査地区数が確保できていない場合は、不足単位区分のみ平成18年度に都道府県健康・栄養調査を実施する、平成18年国民健康・栄養調査該当単位区分を併せて解析する等で、「メタボリックシンドロームの該当者・予備群」を把握するためには、少なくとも50単位区分以上の結果を用いる。

(代案2)

平成20年から保険者の健診データの利用を予定しているため、保険者の理解を得ながら前倒しし、国保（市町村）・健保組合等の健診データを活用する。

1) 被調査対象

- ①市町村、健保組合等（保険者）に、腹囲測定、問診、アンケート調査及び血液検査結果の提供等の協力が得られるよう働きかけを行う。
- ②被調査者総数は、健康・栄養調査50単位区分の2,500名以上確保する。
なお、地区の偏りがないようにすること等、可能な限り都道府県の代表性を持つ数値となるような調整が必要である。（59頁以降に示す案を参照）

2) 検査項目

下記項目が健診に取り入れられることが、条件である。

①身体状況調査

ア. 血液検査：HDL-コレステロール、ヘモグロビンA1c

空腹時採血が可能であれば、上記に加えトリグリセライド、血糖も必要。

イ. 身体計測：血圧、腹囲計測

計測手法について、精度管理の観点から、国民健康・栄養調査手法と同一となるようトレーニングが必要。

ウ. 服薬状況についての問診

「血圧を下げる薬」、「インスリン注射または血糖を下げる薬」及び「コレステロールを下げる薬」についての服薬の有無。

②生活習慣状況調査

飲酒や喫煙、休養（睡眠）等について、24頁以降の調査票（案）に示した内容を質問紙にて実施できること。

3) 課題等について

- ①市町村または健保組合いずれかのみ等、被調査対象の偏りがないように抽出する必要がある。
- ②市町村と健保組合等への説明会を開催し、協力を依頼する必要がある。
- ③血液検査については検査機関が様々であるため、精度管理を行うことができないが、可能な限り精度管理が行われるように努める。

なお、今国会で成立した「健康保険法等の一部を改正する法律案」において、公布日以降、医療費適正化計画の作成に必要な準備行為をすることができるので、市町村、健保組合等に協力依頼される際の参考とされたい。

(参 考)

○健康保険法等の一部を改正する法律案

附則第34条

厚生労働大臣又は都道府県知事は、医療費適正化基本方針・全国医療費適正化計画・都道府県医療費適正化計画の作成のため、公布日以降、関係行政機関の長又は関係市町村との協議その他の必要な準備行為をすることができる。

4) 偏りの調整について

調査データの偏りを少なくするための手法を次頁以降に示す。

得られたデータの偏りを把握するため、各検査項目ごと、性・年齢階級別の人口、対象者数、受診者数、受診率、対人口比、有所見者数、有所見者率を人口規模別、保健所別に作成する(次頁参照)。

ただし、抽出時点で無作為抽出ではないため、層化無作為抽出で行っている国民健康・栄養調査方式の調査よりも精度は低く、血液検査等の精度管理もできないため、国民健康・栄養調査方式の調査と結果を比較できるものではない。

検査項目名: ○○XX

	市部1, 2+ 郡部合計						市部1 (人口10万人以上の市)						市部2 (人口10万人未満の市)						郡部									
	人口	対象者数	受診者数	受診率%	対人口比%	有所見者数	有所見率%	人口	対象者数	受診者数	受診率%	対人口比%	有所見者数	有所見率%	人口	対象者数	受診者数	受診率%	対人口比%	有所見者数	有所見率%	人口	対象者数	受診者数	受診率%	対人口比%	有所見者数	有所見率%
県全体																												
20-29歳																												
30-39歳																												
男																												
40-49歳																												
50-59歳																												
60-69歳																												
性																												
70-79歳																												
80-89歳																												
90歳以上																												
計																												
20-29歳																												
30-39歳																												
女																												
40-49歳																												
50-59歳																												
60-69歳																												
性																												
70-79歳																												
80-89歳																												
90歳以上																												
計																												
A保健所																												
20-29歳																												
30-39歳																												
男																												
40-49歳																												
50-59歳																												
60-69歳																												
性																												
70-79歳																												
80-89歳																												
90歳以上																												
計																												
20-29歳																												
30-39歳																												
女																												
40-49歳																												
50-59歳																												
60-69歳																												
性																												
70-79歳																												
80-89歳																												
90歳以上																												
計																												
B保健所																												
20-29歳																												
30-39歳																												
男																												
40-49歳																												
50-59歳																												
60-69歳																												
性																												
70-79歳																												
80-89歳																												
90歳以上																												
計																												
(以下同様)																												
.....																												
.....																												
.....																												

受診者数は、当該検査を完了した人数(実際にデータがある人数)を記入する
 受診率=受診者数÷対象者数、対人口比=受診者数÷人口、有所見率=有所見者数÷受診者数

<案の1>

重み付け平均を計算する

層	人口	健診受診者数	測定値	重み
1	N1	M1	$X_{1,1}, X_{1,2}, X_{1,3}, \dots, X_{1,M4}$	$w1=N1/M1$
2	N2	M2	$X_{2,1}, X_{2,2}, X_{2,3}, \dots, X_{2,M4}$	$w2=N2/M2$
3	N3	M3	$X_{3,1}, X_{3,2}, X_{3,3}, \dots, X_{3,M4}$	$w3=N3/M3$
4	N4	M4	$X_{4,1}, X_{4,2}, X_{4,3}, \dots, X_{4,M4}$	$w4=N4/M4$
...	
K	NK	MK	$X_{K,1}, X_{K,2}, X_{K,3}, \dots, X_{K,MK}$	$w5=NK/MK$

計算方法

$$\text{全体の重み付け平均} = \frac{\sum (x_{ij} \times w_i)}{\sum w_i}$$

長所

全てのデータを利用できる

短所

計算がやや複雑

人口 N_i が大きな層で受診率が極端に低い場合、推定精度が落ちる
(これは層別に抽出しても同じ)

※層とは、地区・性・年齢階級など

<案の2>

層別の人口に比例して抽出する

層	人口	健診受診者数	抽出人数
1	N1	M1	m1
2	N2	M2	m2
3	N3	M3	m3
4	N4	M4	m4
...
K	NK	MK	mK

抽出のルール

$N1 : N2 : N3 : N4 : \dots : NK \doteq m1 : m2 : m3 : m4 : \dots : mK$
となるように抽出する。

長所

計算が簡単

問題点

M_i が小さい層がある場合、このルールでのサンプリングは不可能
せっかくデータがあるのに全部使わないのはもったいない
抽出するたびに結果が少し変わる

※層とは、地区・性・年齢階級など

Ⅶ 調査結果の公表方法

調査結果を国民健康・栄養調査や各都道府県健康・栄養調査との比較等を行うために、集計結果と次の事項について公表するとともに、厚生労働省にも報告願いたい。

1. 調査手法

どのような手法で今回の調査結果を得たのか、調査手法を明示する。

例)・国民健康・栄養調査方式で、平成18年に県民健康・栄養調査を〇〇単位区で実施。

- ・平成18年国民健康・栄養調査〇〇単位区と平成18年県民健康・栄養調査〇〇単位区、合計〇〇単位区で実施。
- ・平成〇〇年県民健康・栄養調査(〇〇単位区で実施)の結果を引用。
- ・健診データ〇〇〇〇人分の結果から算出。 等

2. 調査の対象及び客体

調査対象(対象とした単位区数)、調査客体数及び対象の抽出方法について、また協力の得られた調査世帯数及び年齢階級別客体数を記載する。

3. 調査項目

調査を行った項目について、その対象とした年齢とともに記載する。

4. 調査時期

調査実施時期を記載する。

5. 調査方法

各調査項目について、調査方法を明確に記載する。

血液検査については、検査実施機関及び各項目の測定方法を明確に記載する。

公表例は、国民健康・栄養調査報告を参照のこと。